

せきがいせん
赤外線ヘリコプター

コンボファルコン

屋内
専用

対象年齢
8歳以上

！本書の説明・注意事項を守らずに発生した故障や破損は有料修理となります！



くちにいけない



ひにちがつけない



みずにくらさない



ひとにおけない

警告 (けいこく)

保護者の方へ必ずお読みください。

- 小部品があります。誤飲・窒息の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- テイルプロペラ軸は、機能上尖っていますので危険です。

注意 (ちゅうい)

※ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、ご自身や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

《内蔵された充電式電池を誤使用すると発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。下記に注意してください。》

- 充電の方法については、取扱説明書の方法を絶対に守ってください。
- ショートさせると大電流が流れ、危険です。絶対にさけてください。
- 充電済みのヘリコプターへの再充電は、絶対にしないでください。過充電になり危険です。
- 水にぬれたらすぐに使用をやめてください。ショートの原因になります。
- 分解、改造、ハンダ付けなどをしないでください。
- 火の近く、直射日光が当たる場所、高温多湿になる場所、車中での、充電、使用、保管はしないでください。
- 水や火の中に入れたり、加熱しないでください。
- 充電は、必ず目の届くまわりに燃えやすいものがないところでおこない、ヘリコプターとコントローラーに異常がないことをつねに確認してください。
- 充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにコントローラーの電源スイッチをOFFにしてヘリコプターに接続している充電プラグを取りはずしてください。
 - ・コントローラーの充電ランプ (CHARGING / 緑) が点灯しない
 - ・60分以上充電してもコントローラーの充電ランプ (CHARGING / 緑) が消灯しない
 - ・異常に熱い
 - ・ヘリコプターまたは電池がふくらんだ
 - ・異臭がする
 - ・煙が出ている
- 使用後は必ずヘリコプターの電源スイッチをOFF/CHGにしてください。
- 使用後、再充電するときは必ず15分以上の時間を置いてください。
- 長期保管するときは、使用後に充電しないで保管してください。

《電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれなどの恐れがあります。下記に注意してください。》

- コントローラーにはアルカリ乾電池のみご使用ください。充電式電池、マンガン乾電池は絶対に使用しないでください。充電式電池、マンガン乾電池はアルカリ乾電池と電圧、電池容量が異なるため正常に動作しない (パワーランプ (POWER / 赤) が点滅するなど) おそれがあります。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- + (プラスマイナス) を正しくセットしてください。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてください。
- 万一、電池からもれた液が目に入ったときは、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮ふや服に付いたときは水で洗ってください。
- 使用後は必ずコントローラーの電源スイッチをOFFにしてください。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄物処理の指示に従ってください。

《思わぬ事故、ケガの原因になります。下記に注意してください。》

- ヘリコプターは屋内専用です。屋外では絶対に使用しないでください。正常な操作ができなかったり、紛失、破損するおそれがあります。
- 対象年齢未満のお子様がいるところで使用しないでください。また、対象年齢未満のお子様を使用させないでください。思わぬ事故、ケガをするおそれがあります。
- 使用前に必ずヘリコプター、コントローラーに破損しているところがないか確認してください。破損したままで使用すると、さらなる破損、ケガをするおそれがあります。
- ヘリコプター、コントローラーの隙間にピンや針金などの異物をいれないでください。
- ヘリコプターはプロペラを高速回転させて飛び機構になっています。人にあたらないように気をつけて操作してください。思わぬ事故やケガをするおそれがあります。
- 操作中はプロペラなど機体に触れないでください。顔や目のケガを防ぐために保護メガネの着用をおすすめします。
- ヘリコプターのプロペラなどの可動部分に指や髪の毛、衣服などをまきこまれないようにしてください。ケガをするおそれがあります。
- 操作時はイスや床に座ったりせず、いつでも動ける状態で操作してください。
- ぶつかけたり、ふりまわすなどの乱暴な扱いをしないでください。
- ヘリコプターが家具、床、壁などにぶつかりそうになったら操作をやめてください。ヘリコプターやプロペラが破損したり、ケガをするおそれがあります。
- 使用後は必ずヘリコプター、コントローラーの電源スイッチをOFF/CHGに、コントローラーの電源スイッチをOFFにしてください。電池の消耗、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。

⚠ 注意 (ちゅうい)

- 専用ミサイル、スピノムは、人や動物に向けて絶対に発射しないでください。失明やケガなどの原因になります。
- 遊ばないときは、専用ミサイル、スピノムをはずしてください。思わぬときに発射、投下すると危険です。
- ウィンチロープは、指などに巻きつけないでください。血がかわなくなり危険です。
- 遊ばないときは、開閉式フック、キャリアバスケットを必ずウィンチユニットからはずしてください。思わぬ事故、ケガの原因になります。

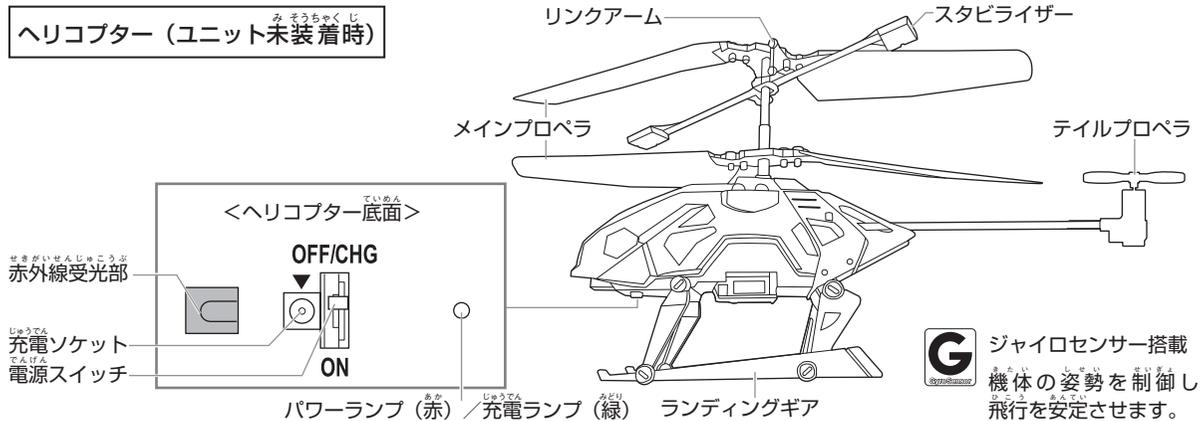
遊ぶときの約束

- 気温5℃以下の場所では使用しないでください。充電式電池の性能が十分に発揮できず、正常な操作ができないおそれがあります。
- 破損、変形を防ぐため、運搬時や長期保管するときは、コントローラーの乾電池をはずして、商品パッケージに入れてください。
- 飛行をより安定させるため、使用するときは窓を閉めてエアコンなどを停止して無風状態にしてください。

セット内容と各部説明

※ 実際の商品とイラストは多少異なります。

ヘリコプター (ユニット未装着時)



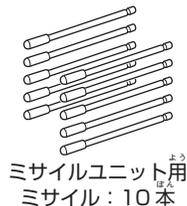
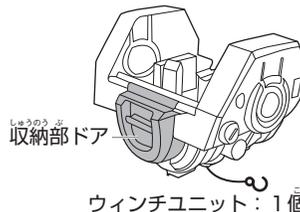
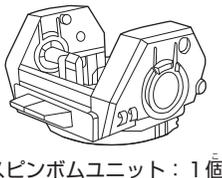
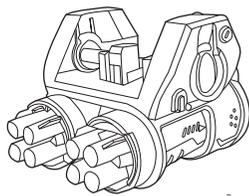
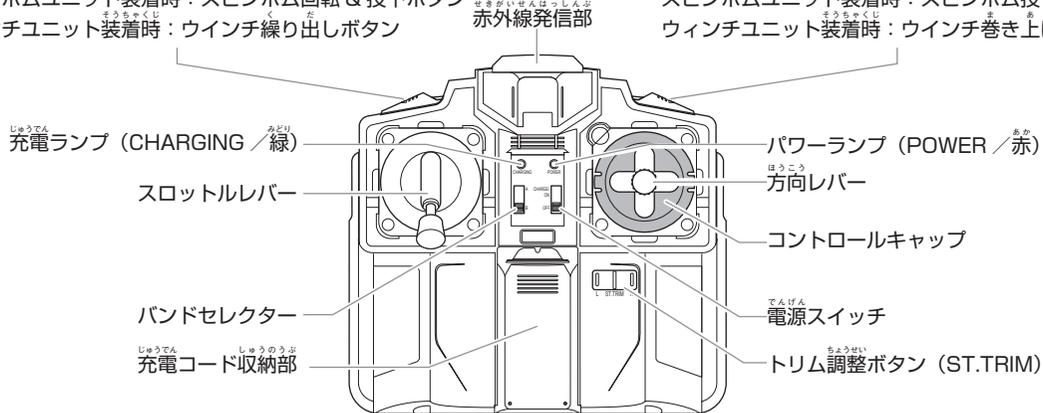
コントローラー

左アクションボタン

- ミサイルユニット装着時: ミサイル発射ボタン
- スピノムユニット装着時: スピノム回転 & 投下ボタン
- ウィンチユニット装着時: ウィンチ繰り出しボタン

右アクションボタン

- ミサイルユニット装着時: ミサイル発射ボタン
- スピノムユニット装着時: スピノム投下ボタン
- ウィンチユニット装着時: ウィンチ巻き上げボタン



仕様

※飛行時間、充電時間、充電回数、操作可能距離はあくまで目安です。電池メーカーや使用状況などによって異なります。

■連続飛行時間：約5分

※装着ユニット、飛ばし方によって飛行時間が短くなる場合があります。

■充電時間：約40分

■コントローラーの乾電池からヘリコプターへの充電可能回数：約7回（新品アルカリ乾電池使用時の1セットあたり）

■飛行場所：屋内専用

■操作距離：約5m

■使用電池

- ・ヘリコプター：充電式リチウムイオンポリマー電池（内蔵）
- ・コントローラー：単3形アルカリ乾電池×6本（別売り）

※コントローラーには単3形アルカリ乾電池をご使用ください。充電式電池、マンガン乾電池はアルカリ乾電池と電圧、電池容量が異なるため正常に動作しない（パワーランプ（POWER / 赤）が点滅するなど）おそれがあります。

※コントローラー用電池が消耗してヘリコプターへの充電ができないときは、すべて新しい電池に交換してください。（コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ（POWER / 赤）が点滅します。）

赤外線コントロールについて

ヘリコプターは赤外線コントロールしています。コントローラーの赤外線発信部を、ヘリコプターの赤外線受光部に向けて操作してください。他の製品のリモコンを同時に操作しないでください。（蛍光灯から遠ざけ、太陽光が入らない場所で操作してください。）



デジタルプロポーション方式

ヘリコプターにはデジタルプロポーション方式を採用しています。レバーを倒す角度に応じてプロペラの回転速度が変化し、各アクションをスムーズにコントロールします。

スリープモード

ヘリコプター・コントローラーとも、電源スイッチをONにしたまま約10分放置するとスリープモードになります。スリープモードを解除するには、ヘリコプターの電源スイッチをOFF/CHGに、コントローラーの電源スイッチをOFFにして、再度ONにしてください。

充電式電池リサイクルのお願い

この製品にはリサイクル可能な充電式リチウムイオンポリマー電池を使用しています。使用済みの充電式電池を貴重な資源として再利用するため、リサイクルにご協力ください。（リサイクルすることは、ゴミを減らし環境を守ることに繋がります。）製品の廃棄の際には、分解せずにヘリコプターごと弊社の【株式会社シー・シー・ピー サービスセンター 電池リサイクル係】に送料着払いにてお送りください。

株式会社シー・シー・ピー サービスセンター「電池リサイクル係」

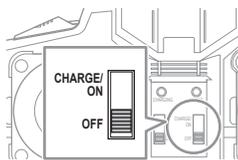
〒135-0064 東京都江東区青海3-2-17 ワールド流通センターA棟 ユニエックス倉庫内 TEL：03-3527-8866

電話受付時間：月～金曜日（祝祭日は除く）9:30～12:00 / 13:00～17:00

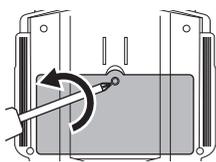
※電話番号をよくお確かめのうえ、お間違いないようにご注意ください。

コントローラーに電池をセットする

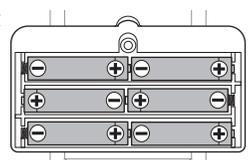
① コントローラーの電源スイッチがOFFになっていることを確認します。



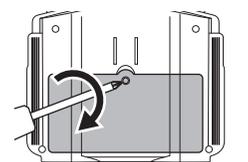
② コントローラー裏面の電池カバーのネジを、プラスドライバー（またはマイナスドライバー）でゆるめて電池カバーをはずします。



③ 単3形アルカリ乾電池6本を、+（プラス マイナス）がイラストと同じになるように正しくセットします。



④ 電池カバーを取り付け、プラスドライバー（またはマイナスドライバー）でネジをしめます。

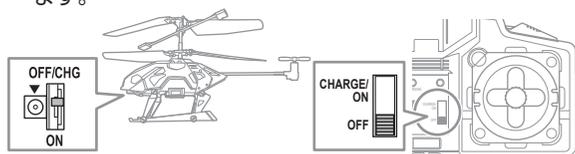


※コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ（POWER / 赤）が点滅します。すべて新しい電池に交換してください。

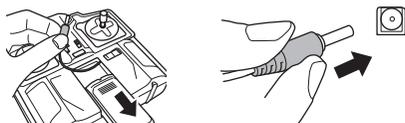
ヘリコプターを充電する：コントローラーからの充電

充電時間：約 40 分

- ① ヘリコプターの電源スイッチが OFF/CHG、コントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。

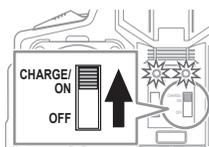


- ② コントローラーの充電コード収納部カバーを矢印の方向にずらして開けます。充電コードを取り出して、充電プラグをヘリコプターの充電ソケットに真っすぐさしこみます。



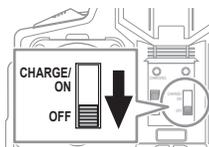
※ しっかりと奥まで差し込まないと充電できません。

- ③ コントローラーの電源スイッチを ON にします。充電中は、コントローラーの充電ランプ (CHARGING / 緑) と、パワーランプ (POWER / 赤) が点灯します。充電ランプ (CHARGING / 緑) が消灯すると充電完了です。



※ ヘリコプターの電池が消耗していないときは、40 分より短い時間で充電ランプ (CHARGING / 緑) が消灯します。

- ④ コントローラーの電源スイッチを OFF にします。ヘリコプターの充電ソケットから充電プラグを真っすぐ引きぬき、充電コードを充電コード収納部に戻します。



※ コントローラー用電池が消耗してヘリコプターへの充電ができないときは、すべて新しい電池に交換してください。(コントローラーの電池容量が少なくなるとパワーランプ (POWER / 赤) が点滅します。)

ヘリコプターを充電する：別売りの専用 USB 充電ケーブルで充電

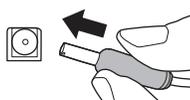
充電時間：約 40 分

- ① 別売りの専用 USB 充電ケーブルでヘリコプターを充電するときの手順です。かならず下記の手順を守ってください。

- ① ヘリコプターの電源スイッチが OFF/CHG になっていることを確認します。



- ② 別売りの USB 充電ケーブルの充電プラグを、ヘリコプターの充電ソケットに真っすぐさしこみます。



※ しっかりと奥まで差し込まないと充電できません。

- ③ パソコンの電源スイッチを ON にして、USB 充電ケーブルを接続します。



- ④ 充電中は、ヘリコプターの充電ランプ (緑) が点灯します。消灯すると充電完了です。



- ⑤ パソコンから USB 充電ケーブルをはずします。ヘリコプターの充電ソケットから充電プラグを真っすぐ引きぬきます。パソコンの電源スイッチを OFF にします。



※ 専用 USB 充電ケーブルの購入方法については、12 ページの「別売りパーツについて」をご確認ください。

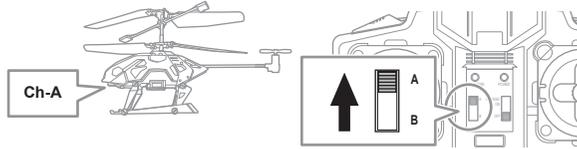
充電に関する注意

- ① 充電はかならず目の届く周りに燃えやすいものがないところでおこない、ヘリコプターとコントローラーに異変がないことをつねに確認してください。
- ② USB 充電ケーブルは、かならずパソコンの USB コネクタに接続してください。
- ③ 市販の USB 用 AC アダプタ、USB ハブは使用しないでください。
- ④ 車中では充電しないでください。
- ⑤ 充電完了後は、ヘリコプターの充電ソケットとコントローラーの充電プラグ、または USB 充電ケーブルと接続した状態で放置せずかならず取りはずし、コントローラーの電源スイッチを OFF にしてください。

- ① 使用後、再充電するときは、かならず 15 分以上の時間をおいてください。
- ② 充電中に下記の異常がおきたときは、すぐにコントローラーの電源スイッチを OFF にして、ヘリコプターの充電ソケットからコントローラーの充電プラグ、またはパソコンに接続した USB 充電ケーブルを取りはずしてください。
 - ・ コントローラーの充電ランプ (CHARGING (緑)) が点灯しない
 - ・ 60 分以上充電してもコントローラーの充電ランプ (CHARGING (緑)) が消灯しない
 - ・ ヘリコプターまたは電池がふくらんだ
 - ・ 異臭がする ・ 煙が出ている ・ 異常にあつい

飛ばす前の準備

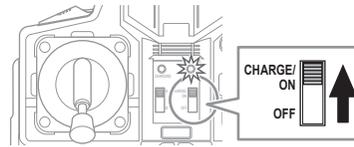
- ① コントローラーのバンドセクターを、ヘリコプターのバンド表示に合わせてみます。



- ② ヘリコプターの電源スイッチを ON にします。パワーランプ（赤）が点滅します。



- ③ コントローラーのスロットルレバーが一番下にあることを確認して、電源スイッチを ON にします。パワーランプ（POWER / 赤）がゆっくり点滅します。



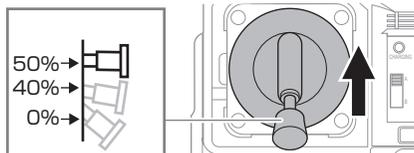
！安定した飛行をするにはトリム調整が必要です。かならずトリム調整してください！

- ① 使用前にかならずヘリコプター、コントローラーに破損しているところがないか確認してください。
- ② 操作中はヘリコプターから目をはなさないでください。

トリムを調整する

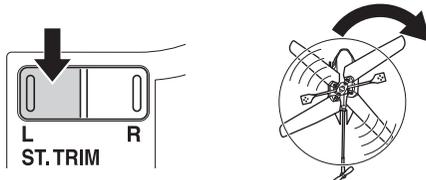
- ① ヘリコプターを平らな場所に置きます。コントローラーのスロットルレバーを、イラストの目安の位置（約 40～50%）まで倒します。ヘリコプターが離陸して上昇します。

※ユニット装着時は、スロットルレバーの目安の位置が変わります。同梱の「コンボファルコンの飛ばし方」を確認してください。



※スロットルレバーの倒し方がゆっくりすぎると、メインプロペラの反動や風のはね返りを受け、ヘリコプターが地面で回転したり横倒しになることがあります。

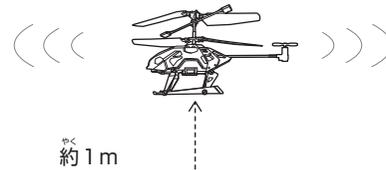
ヘリコプターが右に回転するとき



ヘリコプターの回転がなくなるまで、コントローラーのトリム調整ボタン（L.TRIM）をくりかえし押し調整します。

※コントローラーの電源スイッチを OFF にすると、調整したトリムはリセットされます。使うごとにトリム調整をやり直してください。
※ヘリコプターの電池残量が少なくなると、トリムを調整しても回転が収まらないことがあります。ヘリコプターを再度充電してください。

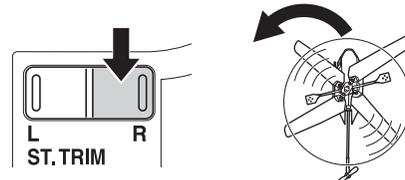
- ② スロットルレバーの位置を細かく調整して、ヘリコプターを腰の高さ程度（約 1m）でホバリングさせます。



※ホバリングとは、ヘリコプターの飛行高度を一定に保つことです。

- ③ ホバリング中にヘリコプターが右または左に回転するときは、コントローラーのトリム調整ボタン（L.TRIM/R.TRIM）で調整します。

ヘリコプターが左に回転するとき



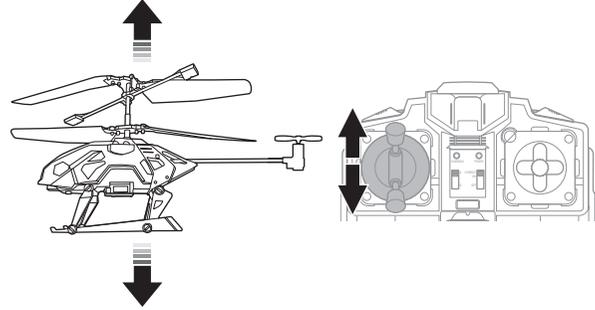
ヘリコプターの回転がなくなるまで、コントローラーのトリム調整ボタン（R.TRIM）をくりかえし押し調整します。

基本操作

※ テイルプロペラは前後進と左右旋回時に回転します。上昇・下降・左右回転時には回転しません。

上昇／下降

スロットルレバーをゆっくりと上に倒すとヘリコプターが上昇し、下に倒すとヘリコプターが下降します。

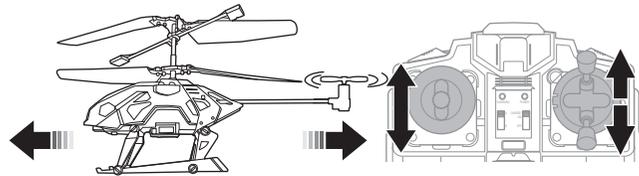


ホバリング

スロットルレバーを微調整してヘリコプターの高度を一定に保ちます。

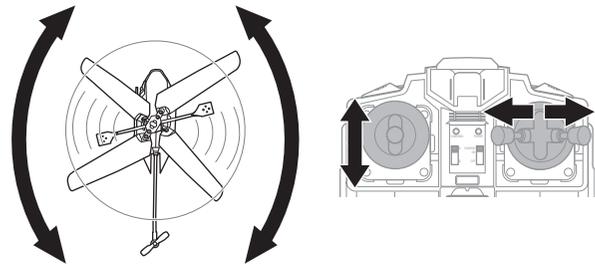
前進／後進

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを上へ倒すとヘリコプターが前進し、下に倒すとヘリコプターが後進します。



左回転／右回転

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを左へ倒すとヘリコプターが左回転し、右へ倒すとヘリコプターが右回転します。



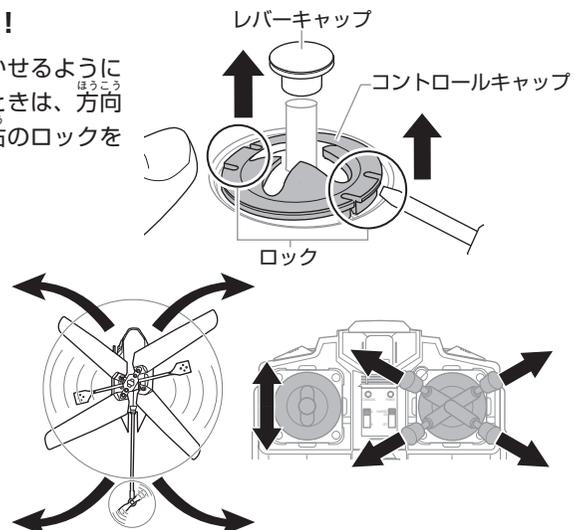
ステップアップ操作

コントロールキャップをはずして旋回に挑戦しよう！

コントロールキャップをはずすと、方向レバーを自由に動かせるようになります。左右旋回などのより高度な操作ができます。はずすときは、方向レバーのレバーキャップを抜き、コントロールキャップ左右のロックをマイナスドライバーなどを使ってはずします。

左旋回／右旋回

スロットルレバーを調節しながら方向レバーを少しずつ左ななめ前方または左ななめ後方に倒すとヘリコプターが左旋回し、右ななめ前方または右ななめ後方に倒すと右旋回します。

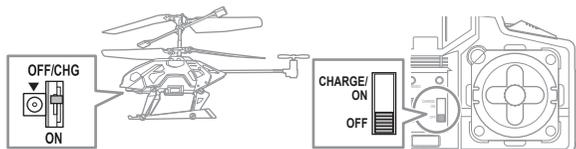


ミサイルユニット／スピンプムユニット／ウィンチユニットを使って遊ぶ

※イラストの例はスピンプムユニットです。ミサイルユニット、スピンプムユニット、ウィンチユニットとも取り付け／取りはずしの手順は同じです。

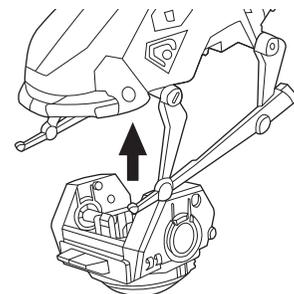
ユニットを取り付ける

- ① ヘリコプターの電源スイッチが OFF/CHG、コントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。



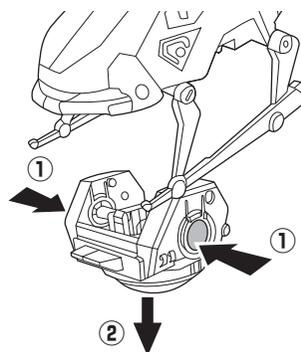
- ② ユニートをヘリコプターの底面に取り付けます。ロックするとカチッと鳴ります。

※ ユニットがランディングギアにぶつかるときは、ランディングギアを少し外側に払ってユニットを取り付けてください。



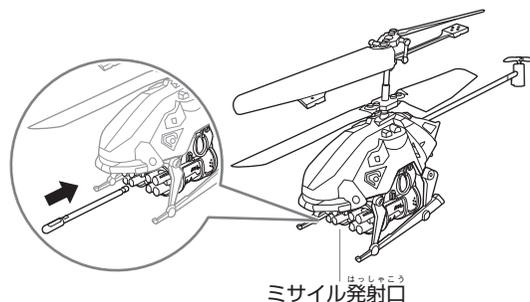
ユニットを取りはずす

- ① ユニット両側面のボタンを押しながら、
- ② 矢印の方向へユニットを引き抜いて取りはずします。



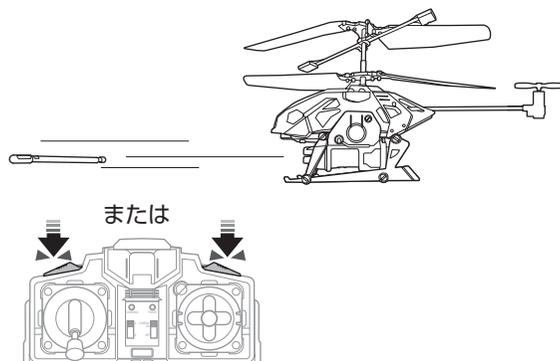
ミサイルユニット

- ① ミサイルユニットをヘリコプターに取り付けます。
- ② ミサイルをミサイル発射口にカチッと鳴るまで差し込みセットします。



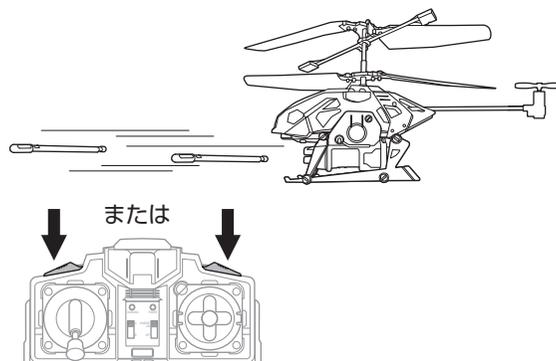
ミサイル単射

コントローラーの右または左アクションボタンを一度押し、ミサイルを一本発射します。ミサイルは左右交互に発射します。



ミサイル連射

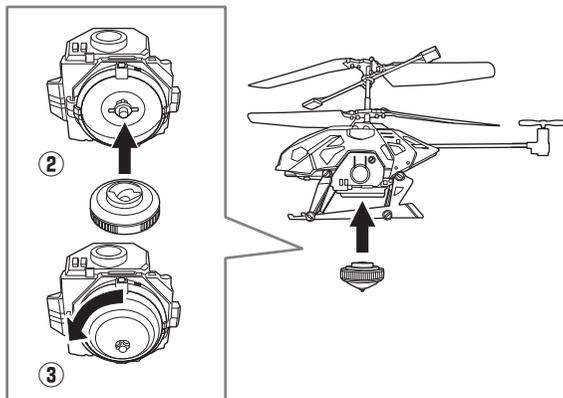
コントローラーの右または左アクションボタンを長押しすると、ミサイルを連射します。長押ししている間、ミサイルを左右交互に連射します。



- ❶ ミサイルの取り付け前に、ヘリコプターの電源スイッチが OFF/CHG、コントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。
- ⊗ ミサイルを人や動物に向けて絶対に発射しないでください。失明やケガなどの原因になります。
- ⊗ ミサイルをストーブなど火や熱を発するものに向けて絶対に発射しないでください。火災、思わぬ事故、ケガの原因になります。
- ❶ 使用後は、かならずミサイルをミサイル発射口からはずしてください。思わぬ事故、ケガの原因になります。
- ⊗ 付属のミサイル以外のものを絶対に発射しないでください。
- ❶ ミサイルを発射することに機体が軽くなり、上昇しやすくなります。ご注意ください。

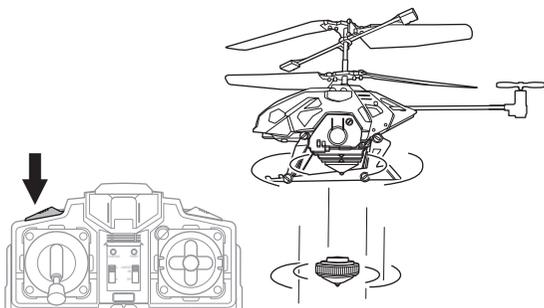
スピノムユニット

- ❶ スピノムユニットをヘリコプターに取り付けます。
- ❷ スピノムをスピノムユニットに取り付けます。
- ❸ スピノムを矢印の方向に回し、スピノムユニットにセットします。



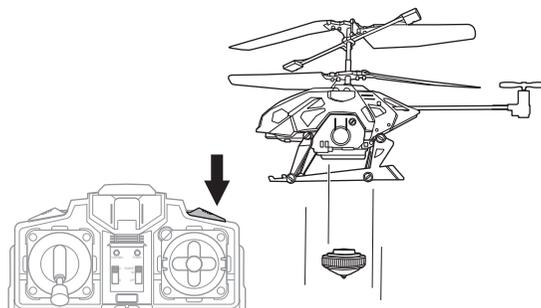
スピノム回転 & 投下

コントローラーの左アクションボタンを押すとスピノムが回転し、ボタンをはなすとスピノムを投下します。



スピノム投下

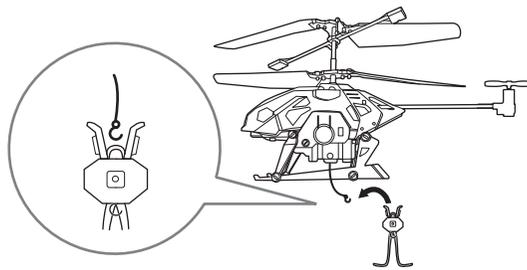
コントローラーの右アクションボタンを押すと、スピノムを回転させずに投下します。



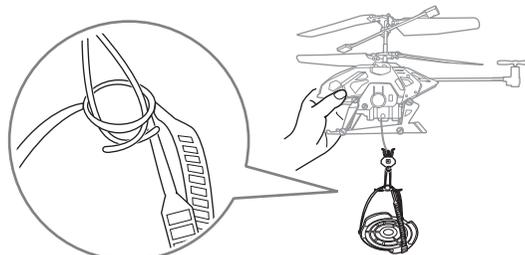
- ❶ スピノムの取り付け前に、ヘリコプターの電源スイッチが OFF/CHG、コントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。
- ⊗ スピノムを人や動物に向けて投下しないでください。ケガの原因になります。
- ⊗ スピノムをストーブなど火や熱を発するものに向けて絶対に投下しないでください。火災、思わぬ事故、ケガの原因になります。
- ❶ スピノムを投下すると機体が軽くなり、上昇しやすくなります。ご注意ください。

ウインチユニット

- ❶ ウインチユニットをヘリコプターに取り付けます。
- ❷ ウインチフックに開閉式フックを取り付けます。

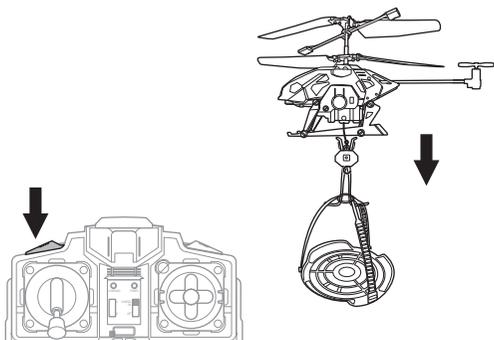


- ③ 開閉式フックにキャリアバスケットを取り付けます。
- ※ ヘリコプターを手にとって取り付けてください。
 - ※ キャリアバスケットで運べる重さの目安は、最大約 13g (10円硬貨3枚分) です。
 - ※ ウインチユニット装着時は、ヘリコプターをできるだけ顔から離し、手に持って離陸させてください。
 - ※ キャリアバスケットを投下するには、パッケージ台紙のペーパークラフトが必要です。パッケージ台紙をご確認ください。



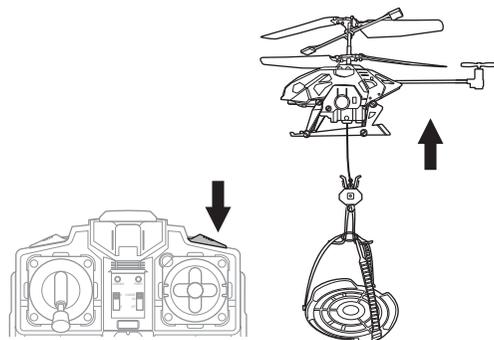
ウインチ繰り出し

コントローラーの左アクションボタンを押すと、ウインチを繰り出します。



ウインチ巻き上げ

コントローラーの右アクションボタンを押すと、ウインチを巻き上げます。

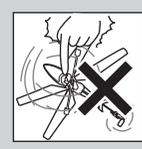


- ❗ 開閉式フックの取り付け前に、ヘリコプターの電源スイッチが OFF/CHG、コントローラーの電源スイッチが OFF になっていることを確認してください。
- ❗ 操作前にならずウインチユニットに開閉式フックを取り付けてください。フックを取り付けずにウインチを操作すると、ウインチ収納部内部でウインチロープがからまりウインチが操作できなくなります。(直し方: 10ページ参照)
- ❗ ウインチは、スロットルレバーを調整してヘリコプターの高度を安定させてから操作してください。
- ❗ パッケージ台紙のペーパークラフトを使ってキャリアバスケットを投下すると、機体が軽くなり上昇しやすくなります。ご注意ください。

パッケージ台紙は、ミサイル・スピンプム・ウインチユニットで、より楽しく遊ぶペーパークラフトになっています。詳しくはパッケージ台紙をご確認ください。

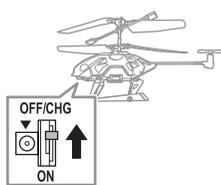
❗ 操作についての注意 ※ 本書の説明・注意事項をかならず守ってください。

- ❗ 離陸時に、ヘリコプターはかならず平らな場所に置いてください。(ウインチユニット装着時を除く)
- ⊘ 顔や頭に向けて飛ばさないでください。思わぬ事故やケガをするおそれがあります。保護メガネの着用をおすすめします。
- ⊘ ヘリコプターを天井や壁などにぶつかけたり、落とさないでください。破損・変形・故障の原因になり、正常に飛行しなくなるおそれがあります。
- ⊘ 上昇または下降の操作をするときは、スロットルレバーを一気に倒さないでください。ヘリコプターが急上昇、または急降下して大変危険です。
- ❗ レバー操作は、つねに少しずつ操作してください。急な操作をするとヘリコプターがバランスをくずして落ちます。
- ❗ 回転または旋回の操作をするときは、ヘリコプターの姿勢を安定させてから操作してください。
- ❗ 飛行が不安定になったり上昇しにくくなったなら、ヘリコプターを充電してください。充電しても飛行時間が短いときは、コントローラーの電池をすべて交換してください。
- ❗ ぶつかけたり落としたりしたときは、すぐにスロットルレバーを一番下に倒してください。
- ⊘ レバーを一方向に傾けたままにしないでください。ヘリコプターがバランスをくずして落ちるおそれがあります。
- ❗ プロペラなどの可動部分に指や髪の毛、衣服などをまきこまれないように注意してください。ケガをするおそれがあります。

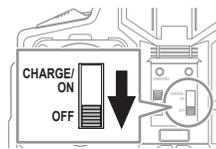


遊んだあとは

- ① ヘリコプターの電源スイッチをOFF/CHGにします。パワーランプ（赤）が消えていることを確認します。



- ② コントローラーの電源スイッチをOFFにします。パワーランプ（POWER/赤）が消えていることを確認して電池をはずします。



- ③ 使用後はこわれているところがないかならず確認してください。ヘリコプタープロペラやギアに髪の毛やほりなどの異物がからまっているときは取りのぞいてください。



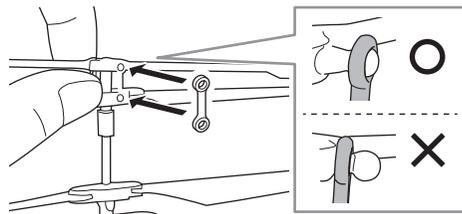
保管に関する注意

- ⊖ 自動車の中や直射日光が当たる場所など、高温になる場所に放置しないでください。自動車の内装や部品に悪影響を与え、火災の原因となるおそれがあります。
- ❗ 使用後はかならずヘリコプターの電源スイッチをOFF/CHG、コントローラーの電源スイッチをOFFにしてください。電池の消耗、思わぬ事故の原因になるおそれがあります。
- ❗ 運搬時や長期保管するときは、破損、変形を防ぐため商品パッケージに入れてください。
- ❗ 長期保管の際は、使用後に充電せずコントローラーの電池をはずしてください。
- ❗ ヘリコプターに他のものが触れないように、平らな面に水平に置いてください。他のものが触れたり斜めに置くと、破損・変形するおそれがあります。

故障かなと思う前に

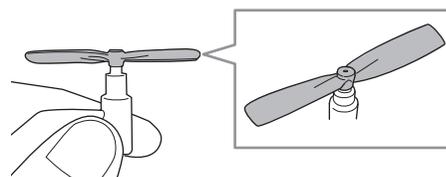
リンクアームがはずれたときは

ヘリコプターが回転して離陸しないとき、リンクアームがはずれていることがあります。リンクアームが正しく取り付けられているか確認してください。はずれていたり、取り付けが正しくないときは、イラストのようにシャフト部を持って、リンクアームを取り付けてください。



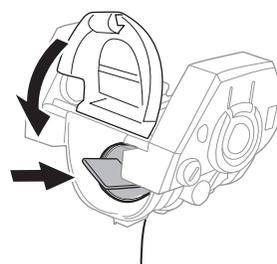
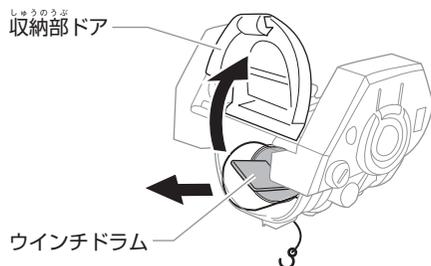
落下などでテイルプロペラがはずれたときは

- ① テイルプロペラに亀裂や折れなどの破損がないか、取り付け部分にゆるみがないか確認します。
- ② テイルプロペラの向きが、イラストと合っているか確認します。向きが逆の場合は、イラストと同じになるよう、取り付け直してください。



ウィンチユニット装着時：ウィンチロープの繰り出し／巻き上げができないときは

- ① ウィンチ収納部のドアを開け、ウィンチドラムのつまみをつかんでウィンチドラムを引き出します。
- ② ウィンチロープをのばしてウィンチドラムをセットし直し、ドアを閉めます。



※ 落下などでウィンチドラムがはずれたときも、ウィンチロープがからまないようにして、ウィンチドラムをセットし直してください。

故障かなと思う前に

状態	原因	直し方	参照ページ
ヘリコプターが動かない。上昇しない。	コントローラーの電池が正しく入っていない。	電池を正しく入れ直してください。	3ページ
	コントローラー用電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	3ページ
	ヘリコプターの電池が消耗している。	ヘリコプターの電池を充電してください。	4ページ
	プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっている。	つまようじなどのとがったもので異物を取りのぞいてください。	—
	気温が低い。	気温が5℃以上のところで操作してください。	2ページ
	赤外線が届いていない。	コントローラーをしっかりとヘリコプターに向けて、操作可能範囲内で操作してください（操作距離約5m）。	3ページ
ヘリコプターが勝手に動く。操作ができない。	他の製品のリモコンや、太陽光、蛍光灯などの影響を受けて誤作動している。	他の製品のリモコンを同時に操作しないでください。また、蛍光灯から遠ざけ、太陽光が入らない場所で操作してください。	3ページ
説明の通りに操作しても、充電できない。コントローラーの充電ランプ（CHARGING / 緑）が点灯しない。	充電プラグの接続状態が悪い。	再度、充電プラグを充電ソケットにしっかりと取り付けてください。	4ページ
	ヘリコプターの電源スイッチがONになっている。	ヘリコプターの電源スイッチをOFF/CHGにしてください。	4ページ
ヘリコプターが操作に関係なく回転する。左右のどちらかに回転しにくい。	ヘリコプターのバランスがとれていない。	トリム調整ボタンで回転を調整してください。	5ページ
	ヘリコプターをぶつけたり、落とした際にリンクアームがはずれた。	リンクアームをもとどおりに取り付けてください。	10ページ
	プロペラやギアに髪の毛やほこりなどの異物がからまっている。	つまようじなどのとがったもので異物を取りのぞいてください。	—
	エアコン、扇風機などが作動している。	できるだけ風の影響を受けない状態で操作してください。	2ページ
	ヘリコプターの電池が消耗している。	ヘリコプターの電池を充電してください。	4ページ
60分を過ぎても充電完了しない。	コントローラー用電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	3ページ
コントローラーのパワーランプ（POWER / 赤）が点滅している。	コントローラー用電池が消耗している。	すべて新しい電池と交換してください。	3ページ
飛行中にミサイルが発射しない。	ミサイル発射口にミサイルが正しく差し込まれていない。	カチッと音がするまでミサイルを差し込んでください。	7ページ

アフターサービスについて

ご購入いただいた製品に初期の不具合がありましたら、【株式会社シー・シー・ピー サービスセンター】にご相談ください。

修理について

修理を依頼されるときは、もう一度取扱説明書の「故障かなと思う前に」をよくご確認ください。それでも異常があるときは、【株式会社シー・シー・ピー サービスセンター】にご相談ください。修理により製品の機能が維持できるときには、お客様のご要望により有料にて修理を承ります。

●修理品発送の前に、ヘリコプターとコントローラーの電池が消耗していないかならずお調べください。

●修理品の発送時には、コントローラーの電池をかならずはずしてください。

※修理・別売りパーツをサービスセンターにお申し込みいただいてからお客様に発送するまで、通常10～14日ほどかかります。年末年始・ゴールデンウィークなど、時期によっては混み合いさらに日数がかかることがあります。あらかじめご了承ください。

※アフターサービスは国内のみの対応とさせていただきます。

※Customer service of this product can be performed only in Japan.

別売りパーツについて

購入方法：インターネットまたは郵送でお申し込みください。

1. インターネットでのご注文

下記アドレスをご確認ください。

<http://ccpnetshop.shop7.makeshop.jp/shopbrand/009/X/>

2. 郵送でのご注文

料金表：この価格は郵送でお申し込みいただく場合のみ適用させていただきます。

パーツ名	単価 (消費税・送料込)
USB 充電ケーブル	¥500

※ご注文票はかならずコピーしてご使用ください。

手順① ご注文票を作成してください

- ① キリトリせん以下のご注文票に右記必要事項をかならずご記入ください。
 ご氏名
 お電話番号
- ① ご記入もれがあると、商品をお送りできなかったりご連絡をさしあげることができないことがあります。
 郵便番号
 ご注文数量
- ① ご住所
 ご住所

※ご記入もれがないかご確認ください。

※添付のご注文票をお使いにならないときはかならずパーツ名を忘れずにご記入ください。パーツ名は料金表の名称を省略せずにご記入ください。

手順② 郵便局の窓口で代金分の現金を【定額小為替】に換えてください

- ① 定額小為替には何も記載しないでください。
- ① 定額小為替払渡票は定額小為替証書から切り離さないでください。
- ① 定額小為替金受領証書は、ご注文のパーツが届くまで大切に保管してください。

※郵便定額小為替は発行時に手数料がかかります。あらかじめご了承ください。お求め方法や発行手数料など、詳しくは郵便局の窓口でお問い合わせください。

手順③ 「手順①のご注文票」と「手順②の定額小為替」を普通郵便で下記へお送りください

株式会社 シー・シー・ピー サービスセンター

〒135-0064 東京都江東区青海 3-2-17

ワールド流通センター A 棟 ユニエックス倉庫内

TEL：03-3527-8866

電話受付時間：月～金曜日（祝祭日は除く）

9:30～12:00 / 13:00～17:00

※電話番号をよくお確かめのうえ、お間違いのないようにご注意ください。



株式会社 シー・シー・ピー 〒111-0043 東京都台東区駒形 2-5-4 <http://www.ccp-jp.com>

INS-84705-CCP
2014.05

-----キリトリせん-----

※ご注文票はかならずコピーしてご使用ください。

ご注文票	
ご氏名	お電話番号
ご住所	〒
ご注文のパーツ	USB 充電ケーブル _____ 個

商品名：コンボファルコン
品番：84705

12